



# 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月9日

上場会社名 ゼット株式会社  
コード番号 8135 URL <https://zett.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 裕之  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括本部長 (氏名) 林 賢志  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6779-1171

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,052	6.6	395	1.6	440	10.2	266	17.4
2023年3月期第1四半期	12,241	7.1	402	147.9	490	61.9	322	24.5

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 253百万円 ( 42.3%) 2023年3月期第1四半期 439百万円 ( 46.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	13.62	
2023年3月期第1四半期	16.49	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	30,084	13,032	43.3	665.76
2023年3月期	28,863	12,934	44.8	660.79

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 13,032百万円 2023年3月期 12,934百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		8.00	8.00
2024年3月期(予想)		0.00		8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,200	1.2	480	20.4	480	36.9	350	29.7	17.88
通期	50,500	1.2	800	19.8	800	34.4	600	33.8	30.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	20,102,000 株	2023年3月期	20,102,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	527,141 株	2023年3月期	527,141 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	19,574,859 株	2023年3月期1Q	19,574,946 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行するなど、行動制限の緩和が進み、経済活動はほぼ通常に戻り、景気は緩やかに回復いたしました。一方、原材料やエネルギー価格の高止まり、不安定な米ドル円相場などの影響により先行きは依然として不透明な状況であります。

このような状況の中で当社グループは、基本方針として「新しい価値の創造」「利益の創出と社会的使命の両立」「人材の戦略的活性化」「次世代DX卸ビジネスモデルへ向けて」を定め、特に具体的な施策として「構造改革の更なる前進」「ESG経営の推進」の2つを進めております。「構造改革の更なる前進」については、①収益性の向上 ②利益を伴った売上拡大 ③在庫・物流改革に取り組んでおります。「ESG経営の推進」については、①環境への対応 ②社会との調和 ③ガバナンスの強化に取り組んでおります。この方針と施策のもとグループ各社一丸となり、企業価値向上並びに業績向上に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は13,052百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益は395百万円（前年同期比1.6%減）、経常利益は440百万円（前年同期比10.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は266百万円（前年同期比17.4%減）となりました。

部門別の業績は、次のとおりであります。

#### （卸売部門）

卸売部門は、アスレックス市場において、行動制限の緩和により水泳を含む屋内外のほとんどの競技大会等がコロナ禍前どおりに通常開催され需要の高い状態が続き活気が戻ってきております。そのような中でFIFAワールドカップカタール2022、ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）等の世界的な大会における日本代表チームの好成績を受け、サッカーカテゴリーが好調で、野球・ソフトボールカテゴリーはチーム受注の増加により堅調でした。また、その他のカテゴリーも概ね堅調でした。ライフスタイル市場においては、外出機会の増加、購買意欲の高まりもあって「THULE」等のバッグカテゴリーが好調で、フットウェアカテゴリーはスニーカー等のカジュアルシューズが堅調でした。アウトドアカテゴリーは購買意欲に落ち着きが見られております。ボディケア部門は、ほぼ横ばいでした。

この結果、売上高は12,632百万円（前年同期比7.2%増）となりました。

#### （製造部門）

製造部門は、野球・ソフトボール用品の「ゼットベースボール」はオーダーグラブや軟式高機能バットが引き続き高評価を受けております。バスケットボール用品の「コンバース」は、前年同期が納期遅延により落ち込んだ反動増により、また、新規チーム受注増加もあって堅調でした。原材料価格の上昇や米ドル円為替相場の影響による製造原価の上昇、行動制限の緩和により販促活動がコロナ禍以前の水準に戻り、販売費及び一般管理費が増加したため、製造部門の経営環境は不透明な状況にあります。

この結果、売上高は80百万円（前年同期比9.2%増）となりました。

#### （小売部門）

小売部門は、専門性の高い品揃えと接客の充実により顧客満足度を高める事に注力しましたが、テント等の高価格帯商品の需要が一段落したこともあり、売上高は微減となりました。

この結果、売上高は122百万円（前年同期比4.4%減）となりました。

#### （その他部門）

スポーツ施設運営部門は、2023年5月1日にスポーツ施設運営事業を譲渡しました。

物流部門は、外部受託業務の取扱数量が減少し、保管料収入は増加したものの、売上高は減少となりました。

この結果、売上高は216百万円（前年同期比16.0%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は22,820百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,114百万円増加いたしました。これは主に売掛金が1,592百万円減少したものの、現金及び預金が1,238百万円、電子記録債権が775百万円、商品及び製品が373百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,263百万円となり、前連結会計年度末に比べ106百万円増加いたしました。これは主に敷金が物流倉庫の新規賃借のため、110百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は30,084百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,220百万円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は14,545百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,138百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が940百万円減少したものの、電子記録債務が1,910百万円増加したことによるものであります。固定負債は2,506百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が30百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は17,051百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,123百万円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は13,032百万円となり、前連結会計年度末に比べ97百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が110百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は43.3%（前連結会計年度末は44.8%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月11日の「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,232	7,470
受取手形	603	876
売掛金	8,829	7,237
電子記録債権	1,411	2,186
商品及び製品	3,992	4,365
仕掛品	67	64
原材料及び貯蔵品	197	228
返品資産	327	332
その他	171	181
貸倒引当金	△127	△124
流動資産合計	21,706	22,820
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,683	2,477
減価償却累計額	△2,120	△1,906
建物及び構築物 (純額)	563	571
土地	1,228	1,228
その他	792	758
減価償却累計額	△668	△653
その他 (純額)	124	104
有形固定資産合計	1,915	1,903
無形固定資産		
その他	131	120
無形固定資産合計	131	120
投資その他の資産		
投資有価証券	4,573	4,550
長期貸付金	11	11
敷金	209	319
その他	397	447
貸倒引当金	△82	△89
投資その他の資産合計	5,109	5,238
固定資産合計	7,156	7,263
資産合計	28,863	30,084

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,875	4,935
電子記録債務	5,574	7,485
短期借入金	150	185
未払法人税等	275	221
未払消費税等	81	122
賞与引当金	225	220
返金負債	386	392
その他	837	980
流動負債合計	13,406	14,545
固定負債		
長期借入金	175	194
繰延税金負債	1,033	1,002
退職給付に係る負債	313	316
長期未払金	11	11
その他	989	982
固定負債合計	2,521	2,506
負債合計	15,928	17,051
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,005	1,005
資本剰余金	2,968	2,968
利益剰余金	6,130	6,240
自己株式	△74	△74
株主資本合計	10,029	10,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,877	2,859
繰延ヘッジ損益	△1	0
為替換算調整勘定	35	38
退職給付に係る調整累計額	△6	△6
その他の包括利益累計額合計	2,905	2,892
純資産合計	12,934	13,032
負債純資産合計	28,863	30,084

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	12,241	13,052
売上原価	9,842	10,636
売上総利益	2,399	2,415
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	85	102
運賃及び荷造費	225	216
賃借料	71	66
役員報酬及び給料手当	705	695
貸倒引当金繰入額	5	4
賞与引当金繰入額	206	206
減価償却費	29	31
その他	669	696
販売費及び一般管理費合計	1,997	2,019
営業利益	402	395
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	24	34
助成金収入	58	—
受取賃貸料	2	2
業務受託料	2	2
その他	4	7
営業外収益合計	92	46
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	3	1
営業外費用合計	3	1
経常利益	490	440
税金等調整前四半期純利益	490	440
法人税、住民税及び事業税	208	211
法人税等調整額	△40	△37
法人税等合計	168	174
四半期純利益	322	266
親会社株主に帰属する四半期純利益	322	266

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	322	266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91	△17
繰延ヘッジ損益	16	2
為替換算調整勘定	8	2
退職給付に係る調整額	1	0
その他の包括利益合計	117	△12
四半期包括利益	439	253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	439	253

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、スポーツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。